

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立岐阜本巣特別支援学校		
実 施 期 間	平成26年11月28日(金)～平成26年11月29日(土)		
実 施 概 要	岐阜本巣ゆめフェスタ(学校祭)の公開		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	382	人
	地域関係者	180	人
	計	562	人
実 施 状 況	<11月28日> ・オープニングで音楽部のバンド演奏を実施 ・小・中・高等部によるステージ発表や教室での学年発表を実施 <11月29日> ・小・中・高等部によるステージ発表を実施 ・中学部・高等部作業学習製品バザーを実施 ・高等部作業学習食品加工班による喫茶営業を実施 ・PTAによる物品・食品バザーの実施 ・外部福祉団体によるバザーの実施		
成 果 及 び 課 題	<成果> 開校して7年目となり、本校の教育活動が少しずつ地域の方々に根付いてきている。児童生徒の実態に応じて個性を精一杯発揮できるように工夫されたステージ及び展示物での発表、作業製品バザー、喫茶営業を行い、児童生徒の日頃の学習成果を発表したり、保護者や地域関係者に本校の教育への取組をアピールしたりすることができた。 <課題> 地域の文化の発信源として、ポスターの外部掲示やホームページへの情報公開等を早めに行い、さらに積極的に地域に関わっていくことができる活動や行事を計画していきたい。また、作業学習で作製した製品を販売するバザー活動等を積極的に行い、本校の教育活動を広く啓蒙できる活動を計画したい。 地域への啓発や交流を積極的に推進していくために、現在の金曜日、土曜日で実施している日程を土曜日、日曜日の来校しやすい日程に変更するなどの検討をすることも必要になると思われる。		